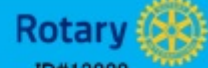




インスピレーションになろう

## 宇都宮ロータリークラブ会報



宇都宮ロータリークラブ 会長 岡崎善胤・幹事 熊本勇治 ID#13888

テーマ「ロータリーは何をするか？」各々のロータリーの価値を行動しましょう！

国際ロータリー会長 バリー・ラシン テーマ BE THE INSPIRATION

国際ロータリー第2550地区 2018-19年度ガバナー 伊東永峯

テーマ「ボールを語ろうーそれは一人のインスピレーションから始まった」

例会日 火曜日 12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12

事務所 宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F Tel 028-666-0555

E-mail [u-rc01@silver.plala.or.jp](mailto:u-rc01@silver.plala.or.jp) FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年5月14日 No.39 2018～2019年度 (第3288回会報)

会員数 102名 出席者数 57名 出席率 62%

### ビジター紹介 (親睦活動委員会 明賀一博委員長)

二十二修様 (宇都宮北ロータリークラブ ゲストスピーカー)

文星芸術大学附属高等学校 黒澤俊貴様 山田望実様 佐藤遼典様 (インターアクト部顧問)

宇都宮女子高等学校 猪瀬友莉香様 村上和奏様 小林さくら様 平野桃菜様

### 会長挨拶 (岡崎善胤会長)

本日も例会にお集まり頂き有り難うございます。先週の日曜日、次年度の地区協議会が開催されました。次年度クラブの会長・幹事・5大奉仕委員会委員長に1日ご出席いただきました。大変お疲れ様でした。本格的に次年度の準備が始まり、大変な時期と思います。是非、次年度も価値あるロータリークラブになる様、運営を宜しくお願い致します。パストガバナーの飯村様から規定審議会の報告があったかと思ひます。今、地区のホームページに「2019年 規定審議会 立法案集」が掲載されています。是非、ご覧下さい。今月5月は、青少年奉仕月間です。今日は地区の二十二委員長に卓話を頂戴致します。又文星芸術大学附属高等学校そして宇都宮女子高等学校のインターアクトの生徒さんにもお越し頂いております。本日も宜しくお願い致します。

### 出席祝 (稲野秀孝委員長)

矢嶋昭司会員 (30年) 宮本隆昌会員 (26年) 木村正樹会員 (24年) 辻博明会員 (20年)

石島洋会員 (16年) 関雅樹会員 (12年) 佐々木英典会員 (4年)

### 次年度幹事 大矢裕啓会員報告

地区研修協議会に付いてのご報告を致します。当クラブより8名が出席致しました。次年度の地区ガバナーは栃木ロータリークラブの川嶋幸雄さんです。会員増強・子供問題の取組みを掲げています。会員増強では、各クラブ純増1名を達成しましょうという事です。ロータリークラブの組織化をして下さいという事が、挙げられました。子供問題では、貧困・子供食堂の展開等に取り組んで下さいという事でした。詳細に付きましては、7月2日会長方針と共にご説明をさせて頂きたいと思ひます。国際奉仕委員会の中で、宇都宮ロータリークラブのタイへの消防自動車寄贈等の質問がありました。引き続き宜しくお願い致します。

### ニコニコボックス委員会 (菊地正敏委員長)

誕生祝：近藤隆亮会員 藤澤智会員 藤井昌一会員 崎尾肇会員 稲野秀孝会員 阿部欣文会員  
柴田彰夫会員 大矢裕啓会員 荒井規雄会員 重信猛雄会員 片山辰郎会員

結婚祝：飯村悟会員 和氣幸雄会員 喜谷辰夫会員 斎藤高蔵会員 秋本薫会員 柴田彰夫会員

辻博明会員 渡邊弘会員 小林健二会員 阿部欣文会員 重信猛雄会員

快出席祝：石島洋会員 宮本隆昌会員 辻博明会員 木村正樹会員 矢嶋昭司会員

奥様誕生祝：和氣幸雄会員 小林健二会員

関口快太郎会員：昨日のロータリークラブ対抗ゴルフコンペ一般の部で優勝致しました。

令和最初のゴルフの優勝で大変嬉しく思っています。来年も頑張りますので  
宜しく願い致します。

藤井昌一会員：昨日は、宇都宮市内 10RC 親睦ゴルフ大会お疲れ様でした。

皆様の協力で無事終了する事が出来ました。クラブ対抗では残念ながら  
2位でしたが、来年は是非1位になれるよう頑張ってください。

石島洋会員：先日のゴルフコンペでは、令和初のバーディーを取ることが出来ました。成績は、  
シニアの部でブービーメーカーでした。ニコニコボックス委員として、寄付させて頂きます。

金山典生会員：ビールセミナーでは、大変御世話になりました。有り難うございました。

菊野利幸会員：10クラブゴルフ大会で、準優勝でした。

二十二修様（宇都宮北ロータリークラブ）：

地区青少年奉仕委員会の二十二と申します。私は、インターアクトクラブの部活報告を聞きに参りました。どうぞ、宜しく願い致します。

## プログラム紹介（青少年奉仕委員会 旭野好紀委員長）

今月は、青少年奉仕月間です。第 2550 地区青少年奉仕委員長二十二修様をお招き致しまして、青少年奉仕に付いてのお話を頂きたいと思えます。その後、宇都宮文星芸術大学附属高等学校と宇都宮女子高等学校のインターアクトクラブより、台湾研修の報告があります。それでは、宜しく願い致します。

## 卓話 「青少年奉仕について」

### 第 2550 地区青少年奉仕委員会 委員長二十二修 様

皆様、こんにちは。只今ご紹介を頂きました地区青少年奉仕委員会の二十二と申します。どうぞ、宜しく願い致します。宇都宮ロータリークラブの皆様には日頃より青少年奉仕活動に深いご理解と絶大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。青少年奉仕プログラムを牽引して頂いているリーダー的な宇都宮ロータリークラブさんからは、町田さん・熊本さん・永井さん・旭野さんと優秀なリーダーを地区に派遣して頂き、心から感謝申し上げます。

本日は、青少年奉仕月間にちなみ宇都宮文星芸術大学附属高等学校と宇都宮女子高等学校のクラブ活動報告に際しまして、お話を頂く時間を頂戴致しました事に重ねて御礼を申し上げます。

地区の青少年奉仕委員会は高校生を中心としたインターアクトクラブと 18 歳から 30 歳迄の若者を対象としたロータリーアクト委員会、1 年間海外派遣のプログラムを中心とした青少年交換そして青少年を未来の指導者として育成するライラ委員会の 4 つの委員会で構成されています。これらの委員会の目的は、共に将来のリーダー育成を目標として活動をしています。1905 年、シカゴの町に相互扶助と親睦を目的に始まりました。ロータリー運動も始まり、シカゴ市民の為に社会奉仕の理念を目指しシカゴ市民の為に公衆トイレを作ったのが初めての社会奉仕事業でした。若者に対する奉仕も同時期にスタートをしております。当時、劣悪な児童労働の改善や障害児童のサポートプログラム等の人道的支援です。今でいいますと、社会奉仕的なプログラムとして発生したのが、青少年若者に対する奉仕プログラムと言



われています。1996年のカルガリー国際大会で当時の会長が「失敗と成功が、未来への投資です。青少年奉仕は、未来への投資である。今日から皆さんで、未来を築きあげましょう」と声かけをして、現在の青少年奉仕（当時、新世代奉仕と言っていました）がスタートしました。この頃から人道的支援と言うよりも未来の指導者（リーダー）を育てるという人材育成プログラムに重点が置かれるようになりました。その後2010年新世代奉仕プログラムが5大奉仕となり、2013年に今の青少年奉仕と名前を変えて現在に至っております。これら4つのプログラムは、RIの常設プログラムとなっております。方針や枠組みは全てRI理事会より指定が来まして、委員会としてはそれに沿って活動を致します。昨今、青少年を災害・事件・事故から守るため十分な注意を払うよう、強く要請されています。宇都宮ロータリークラブの皆様も青少年と接する機会がございましたら、地区のホームページにも青少年保護の手引き日本版が掲載されておりますので、是非一読して頂ければと思います。内容に付きましては、熊本さんが熟知されておりますので、おたずね頂ければと思います。青少年を育むことは、未来を作る事。未来のリーダーを育てるのは、私達の責務でもあります。是非ロータリアンの遺伝子を、青少年達に引き継いで頂き、10年後・20年後の地域のリーダーを育てて頂ければと思います。インターアクトでまかれた種を、青少年交換・ローターアクトで芽を出し、更にライラで成長してロータリー財団奨学生やフェローとなって、世界に羽ばたいてゆく、こんな夢のようなプログラムを皆様の力で実現して頂ければと思います。これからも地区青少年奉仕委員会を是非宜しくお願い致します。本日は、有り難うございました。

#### 文星芸術大学付属高等学校インターアクトクラブ発表

皆さん、お時間を頂き誠に有り難うございます。インターアクトクラブ部長をしております黒澤俊貴



と申します。4月27日、足尾の植樹に行っていました。多くのインターアクトの皆様と一緒に、私達も参加させて頂きました。少し驚いた事は、1年間の間にインターアクトの友人や仲間達が増えたことが一番驚きました。1人苗を6本持ち、男子と女子が別のコースに別れ植樹をしました。このような経験は余りしたことが無く、貴重な経験をさせて頂きました。昼食の準備をして頂き、とても美味しかったです。本当に良い経験を

させて頂きました。有り難うございました。

ロータリアンの方々の分まで、植えて来ました。

#### 宇都宮女子高等学校インターアクトクラブ発表

宇都宮女子高等学校の平野桃菜と小林さくらです。私（平野桃菜さん）は足尾の植樹に初めてゆきました。植樹をする人がとても多く、先ず一番驚きました。植樹はとても大変なイメージがありましたが、植えること自体は意外と簡単でした。植えた木がいつか大きくなって、環境に良い事に役立つと思うと達成感は大きかったです。私（小林さくらさん）は植樹は初めてでした。植樹は、ロータリアンの方々だけでなく県外から来られたりしていました。その人達と奉仕活動が出来た事は、凄く大きな経験になりました。来年は、皆さんも一緒に行きましょう。

#### 台湾研修報告

##### 文星芸術大学附属高等学校

飛行機に乗ったことが無く、初めて外国に行きました。緊張と期待の中、台湾研修に参加しました。1日目は、成田空港から桃園国際空港に到着し、観光と散策という日程でした。桃園空港に到着し空港の外へ出た時、天気は日本と全く異なり、とても暑くて改めて台湾に来たと感じました。バスで移動し、高速道路を使用して九份に向かう間、ガイドさんが私達の名前を台湾語に変えて教えてくれました。そのおかげで自己紹介を台湾語で言えるようになりました。現地のインターアクトやローターアクトそしてロータリアンの方々と少しでも台湾語で交流が出来たのは、英語で話すより親しくなれた気がしました。九份は「千と千尋の神隠し」で有名な所と聞いていました。訪れてみる

と、細くて綺麗な階段の両脇に立ち並ぶお店の数や、お店の外につり下げられている赤い提灯が幻想的な雰囲気をかもし出し、素敵な風景でした。石の階段を最後まで登ると九份の景色が一望でき、台湾の自然を見ることができました。夕食は豚の角煮が有名なレストランで食事をし、そこでバナナの交換をしました。2日目、故宫博物院では有名な翠玉白菜と肉形石の彫刻を実際に見ることはできませんでしたが、その説明を聞くことが出来ました。台湾研修に行く前、何故白菜のヒスイの彫刻が有名なのか疑問でした。しかし、この説明を聞いた後彫刻の見方が変わりました。ヒスイの緑色の部分は価値があっても、白い部分は価値がない。白菜の彫刻を作った職人さんは、そんな白い部分を「どうにか、生かしたい」と白菜のモチーフを思いついたそうです。200年以上も前の職人さんの工夫と発想から生まれた凄い作品だと思いました。別の展示品では、日本が統治していた時代に台湾から昭和天皇に送られ、又統治を辞めた際台湾へ返還されたというヒスイの屏風がおいて有りました。展示されていた作品からは、台湾の長い歴史を感じると共に日本の文化と類似している点も感じる事ができました。次に忠烈祠の閱兵交代式を見学しました。第二次世界大戦で、国の為に亡くなった方々がまつられている所です。昼食は、魯肉飯（ルーローハン）という日本のそばろご飯のようなものを食べました。台湾滞在中、一番気に入った食事でした。午後はオランダ人が建てた「赤崁楼（チーカンロウ）」を見学しました。オランダが統治していた400年位前のレンガ造りの城壁が、そのまま残っています。夜はランタンを見に行きました。現地のロータリーの方々が案内をして下さり、その方達と交流が出来ました。その中の方と連絡先を交換し英語で話す機会も出来ました。3日目は、台湾の高校見学とインターアクターとの交流でした。午前中、30人規模の職業学校を見学しました。大学の様な校舎と広い校庭に驚きました。料理課の見学では、ケーキ作りをしながらインターアクターと交流をしました。昼からは、現地のインターアクターとの活動でした。午後はサトウキビ畑のトロッコに乗りました。乗っている時に流れる台湾語の説明は、全くわかりませんでした。夕方の合同パーティーでは、台湾と日本でお互いの出し物を披露しました。私達は、よさこいソーラン節を踊りました。大変喜ばれました。4日目は、公園を散策しました。そこでは太極拳やカラオケをしている人達がいました。新幹線で桃園国際空港へ戻り、成田へ戻りました。4日間で出会った多くの人達と同じ時間を過ごせた経験・体験は、私の中の何かを変えた様に思います。一緒に行った他校の生徒との仲も深める事が出来ました。一生のすばらしい思い出になると思います。この活動をサポートして下さったロータリーの皆様に感謝致します。

### 宇都宮女子高等学校

皆さん、こんにちは。宇都宮女子高校の平野桃菜と村上和奏、猪瀬友莉香そして小林さくらです。1日目は、それぞれバスに乗り空港へ向かいました。緊張している中での移動でした。台湾に到着して、初めに訪れたのは九份という場所です。そこで「千と千尋の神隠し」というアニメーションでモデルとして使われたカフェやお店を見て回りました。長い階段を上る途中で犬がいましたが、人に慣れており、おとなしいことに驚きました。観光客も多く、賑やかでした。私達は、フルーツジュース・タピオカジュースを買って飲みました。夜は、宇都宮と台湾のロータリーの方々や他校のインターアクターの方とご飯を食べました。大皿にのった沢山の台湾料理が出てきました。そこで、宇都宮女子高等学校出身で台湾に留学している先輩にお会いできました。夜は、夜市に行き楽しく過ごしました。2日目は、故宫博物院を見学しました。そこでは、ガイドさんの丁寧で分かりやすい解説を聞きながら、古代の中国の品々を見学しました。特にヒスイが使われている品は、とても美しく驚きました。忠烈祠では、厳しい審査を得て選ばれたエリート兵士による衛兵交代式を見ました。一糸乱れぬ行進は、圧巻でした。お昼ご飯は、現地のお店で頂きました。お料理は、どれも美味しかったです。夜は、ランタン祭りに行きました。台湾の小学生がデザインしたランタンは、温かみのある素晴らしい作品でした。現地の方が案内をして下さり、和訳アプリや英語で説明を受けました。コミュニケーション

を取るのには難しかったのですが、楽しく会話をする事ができ、充実した時間を過ごすことが出来ました。この1日を通じて台湾をより深く知ることが出来たと思います。3日目は、朝から現地の高校に行き、台湾の高校で行われている風景を見ました。その学校では、様々な台湾文化を体験出来る絵画や置物等の作品を見ることが出来、日本との違いを考えながら貴重な体験をすることが出来ました。調理課やウェディングドレスの製作等、どれも専門的な学習をしていました。調理室では、学生の方々とクッキーの作り方を教えてもらいながら一緒に作りました。その中で日本のアニメが好きな人に出会い、日本語でアニメの話で意気投合しました。ホテルに帰り台湾の学生と夕食を取りながら、お互いの文化を発表し合い交流を深めました。台湾の伝統的な踊りやカンフーを見ました。私達は、よさこいソーラン節やを行いました。台湾の学生達とお菓子や名刺を交換する中で段々距離が縮まり、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。今回の交流で様々な台湾の文化に触れ又興味を持ち、もっと深く知りたいと思うようになりました。4日目はホテルを出発して観光を行いました。最初に公園を散策しました。園内には野球場をはじめ、多くの建造物がありました。又園内ではラジオ体操の様な体操をする人が沢山いました。とても印象に残っています。台湾ではマンゴーが普通に自生しており、驚きました。園内で、マンゴーが売られていました。散歩中の一人の男性が私達に大量のマンゴーを買ってくれました。その男性は名前も言わず、去って行きました。本当はお礼を言いたかったです。台湾の人の優しさに触れることが出来ました。次は南台科技大学の入口を見学した後、電車で空港へ向かいました。私達は3泊4日の台湾研修を通じて、様々な事を学ぶ事が出来ました。日本と台湾で国は違っても、人々は皆優しくて温かく、その心遣いに何度も助けられました。ロータリーの方々又台湾の学生に沢山話かけて頂き、安心して楽しい研修をする事が出来ました。最初、4日間海外で過ごす事に不安がありましたが、様々な人達のお陰で、この様に沢山の思い出を作って帰る事が出来ました。これから私達がお恩を返すべく新しく入った1年生に教え、私達2年生も今年の活動に積極的に参加をしていきます。今回の台湾研修にご支援下さったロータリーの方々に、本当に感謝をしています。本当に有難うございました。

---

=当日の食事=



カレーライス  
サラダ 福神漬け

---

【5月卓話】

- 5月14日(火)「青少年奉仕について」  
二十二修様 地区青少年奉仕委員長
- 5月21日(火)「ツール・ド・とちぎ 第3回を終えて」  
喜谷辰夫会員 トヨタカローラ栃木(株) 代表取締役社長
- 5月28日(火)「とちぎ 結婚事情」 ~結婚支援最前線から見る現状と課題~  
高岡耕子様 とちぎ結婚支援センター 相談役

---

会報担当：池田 剛 会員

画像担当：飯村 悟 会員